

2024 年度 講演会

「墨田区におけるファシリティマネジメントの取組み」

戸梶 大 氏

(1996 年卒) 墨田区 都市計画部建築指導課課長



1970年今治市に生まれ、松山市に育つ。愛媛県立松山東高等学校(小説「坊ちゃん」の舞台として有名な旧制松山中学を前身とする。)を卒業後、1989年から東京理科大学で電気工学、建築学を学ぶ。

1996年4月に墨田区役所に入庁し、不燃化助成や建築行政を経験後、営繕課へ。当課在籍中に早稲田大学大学院公共経営研究科に派遣され、ファシリティマネジメントに出会う。大学院修了後、17年にわたり区における公共施設マネジメント推進を牽引した。この取り組みは、2023年に実施された「第18回日本ファシリティマネジメント大賞(JFMA賞)」において、優秀ファシリティマネジメント賞を受賞した。併せて、公共施設マネジメント担当課長時代に取組んだ北十間川・隅田公園観光回遊路整備事業では、公共空間の活用方針を策定し、国土交通省が主催する令和2年度「かわまち大賞」における大賞受賞にも貢献した。

現在は、立体化・まちづくり推進担当 立体化推進課長として東武スカイツリーラインの鉄道連続立体交差事業でインフラ整備を経験したのち、20年ぶりに建築指導課長として建築行政に取り組んでいる。また、令和4年10月からは東京大学大学院修士課程工学系研究科都市工学専攻都市持続再生コース(通称：まちづくり大学院)にて、まちづくりについて、学び直しに奮闘中。

・墨田区役所での経歴詳細

1996(平成8)年4月	墨田区役所入庁
1996(平成8)年～1998(平成10)年	都市計画部開発調整課で建物の不燃化助成金事務を担当
1999(平成11)年～2003(平成15)年	都市計画部建築指導課で確認申請審査など建築行政を担当
2004(平成16)年～2014(平成26)年	総務部営繕課で公共施設に関するデータベースを構築
2015(平成27)年～2020(令和2)年	企画経営室にて公共施設マネジメントを推進
2021(令和3)年～2024(令和6)年	東武伊勢崎連続立体交差事業を担当
2024(令和6)年～	都市計画建築指導課

・資格取得等

2000(平成12)年	一級建築士取得 第288171号
2002(平成14)年	建築基準適合判定資格者取得 第3000134号
2013(平成25)年	認定ファシリティマネジャー(CFMJ)取得 第0010007-18号
2004(平成16)年	早稲田大学大学院公共経営研究科にて公共経営修士(専門職)
2005(平成17)年	東京財団「市区町村職員国内外研修プログラム」で早稲田大学及びポータランド州立大学マーク・ハットフィールド行政大学院でPMを学ぶ。
2022年～	東京大学まちづくり大学院